

小学校

s 5-1 1

5 学年

単位量あたり

【ねらい】

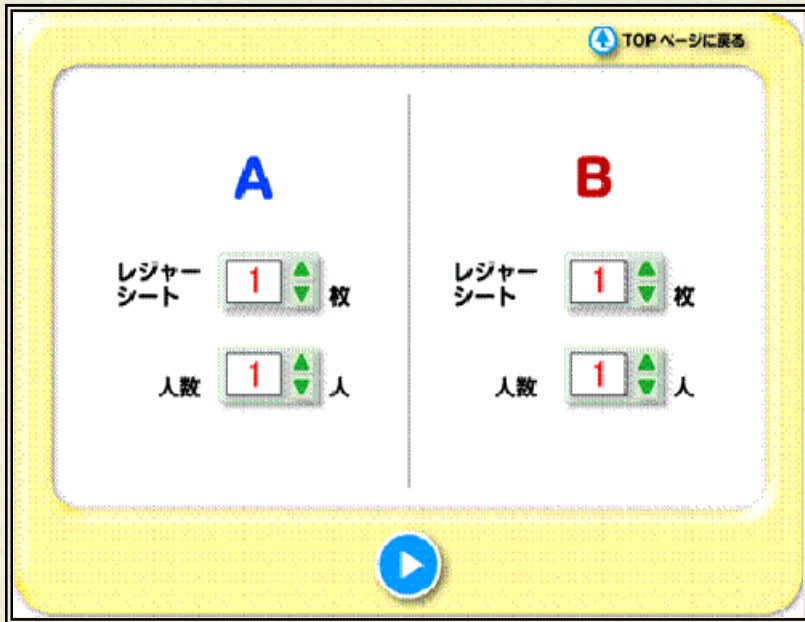
単位量あたりの大きさの意味を理解する。

【特徴】

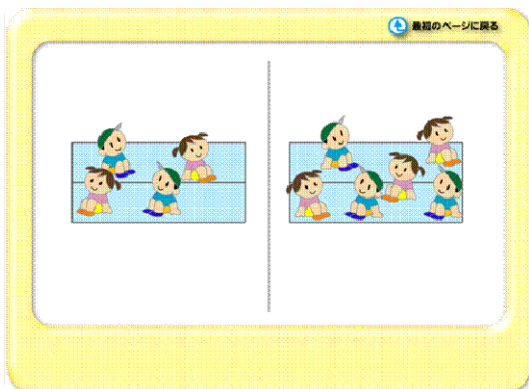
◇ レジャーシートの枚数も全体の人数も最大6まで設定できます。

【関連する単元】

◇ 小学5年「割合」



【活用場面】 導入段階の課題提示



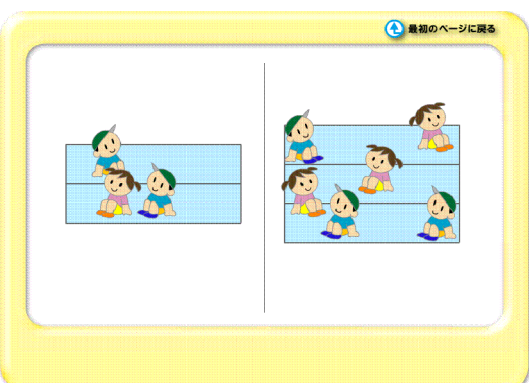
2数量の関係から容易に比較できない場面でも、一方を揃えることで比較できる発想へと追い込むプロセスをつくることに有効です

1 方の数が揃っている場合は、もう一方の数の大小で比較できることを視覚的に捉えさせることができます。

- ◇ レジャーシートの数を同じ枚数に設定し、人数だけを変えて提示します。
- ◇ どちらが混んでいるかを問います。
- ◇ 人数の多い方が混んでいることが容易に捉えられます。



- ◇ 人数を同じに設定し、レジャーシートの枚数だけを変えて提示します。
- ◇ どちらが混んでいるかを問います。
- ◇ レジャーシートの枚数が少ない方が混んでいることが容易に捉えられます。



- ◇ レジャーシートの枚数も人数も変えて提示します。
- ◇ どちらが混んでいるかを問います。
- ◇ すぐには答えられない状況へと児童を追い込みます。
- ◇ 本時の課題として、どちらが混んでいるか調べることを提示します。
- ◇ 児童は、これまでの2つの場面から、一方をそろえれば比べることができた経験を手がかりに算数的活動に取り組みます。